

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	音楽の歴史 (History of Music)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	近現代フランスの音楽と文化		
担当者名 (Instructor)	神保 夏子(JIMBOU NATSUKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標(Course Objectives)

19世紀後半～20世紀前半のフランスの芸術音楽文化について基礎的な知識を身につけ、自らの関心や問題意識に引きつけて議論を展開することができる。

Students will acquire basic knowledge about the music culture of France from the late 19th century to the early 20th century and become able to develop discussions on the subject according to their own interests and issue-awareness.

#### 授業の内容(Course Contents)

本授業では、日本人にとっても比較的なじみ深い「ベル・エポック」と呼ばれる時代を中心に、19世紀後半から20世紀中葉にかけてのフランスの芸術音楽と文化の諸相を辿ります。主要な音楽家の作品を通して、「フランス音楽」や「フランスにおける音楽」の歩みを追いながら、文学・美術・舞踊などの関連する諸芸術や文化史上のトピックについても、様々な角度から理解を深めていく予定です。授業では豊富な視聴覚資料を活用するとともに、プロの音楽家をゲストスピーカーとしてお招きし、できるだけ皆さんの耳や目で実際に音楽に触れていただく機会を設けたいと思います。

In this course, we will trace the history of French art music culture from the late 19th century to the middle of the 20th century, focusing on a period called "la Belle Époque," which may be familiar to Japanese people. Through the works and lives of major musicians, students will also deepen their understanding of various related art and cultural history topics including literature, fine arts, and dance from various angles while following the journey of "French Music" and "Music in France." In the classes, we would like to make use of abundant audiovisual materials and to invite professional musicians as guest speakers to provide opportunities for students to actually listen to and see the music.

#### 授業計画(Course Schedule)

1. 授業ガイダンスとイントロダクション
2. 「フランス音楽」の復興
3. 近現代フランスの作曲家たち (1) カミーユ・サン＝サーンス
4. 近現代フランスの作曲家たち (2) ガブリエル・フォーレ
5. 近現代フランスの作曲家たち (3) クロード・ドビュッシー
6. 近現代フランスの作曲家たち (4) モーリス・ラヴェル
7. 異国への憧憬
8. 音楽と舞踊
9. 近現代フランスの作曲家たち (5) エリック・サティ
10. 新古典主義と六人組
11. 近現代フランスの作曲家たち (6) フランシス・プーランク
12. 二つの大戦と音楽
13. 近現代フランスの作曲家たち (7) オリヴィエ・メシアン
14. ゲストスピーカーを迎えて

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

- ・予習は特に必要ありませんが、授業内で紹介する参考書や配布資料記載の文献リストなどをガイドラインにしながら、各自で復習を行ってください。
- ・授業内で視聴した作品、時間の都合上紹介しきれなかった作品等の参考動画のプレイリストを Blackboard 上で共有します。文献とあわせて復習と発展的学習の一助にすることをお勧めします。

#### 成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%) / 小テストとリアクションペーパー(40%)

授業回数の2/3の出席がない場合は成績評価の対象としません。リアクションペーパー・レポートの代筆や剽窃を含む不正行為が発覚した場合は、出席取消、減点、単位取消などの措置を講じることがあります。

テキスト(Textbooks)

授業は PowerPoint 資料に即して進め、適宜参考文献を紹介します。

参考文献(Readings)

1. 今谷和徳・井上さつき、2010、『フランス音楽史』、春秋社 (ISBN:9784393931875)

その他(HP 等) (Others(e.g HP))

注意事項(Notice)